

1. 寄付募集体制について

本学では、寄付者様より頂いた寄付金を有効的に活用し、教育・研究・診療活動をより一層発展させることを目的として「寄付募集事業推進委員会」を学内に設置し、寄付募集活動全般について検討を重ねております。本年度、本学にてお受けしていた主な寄付金の制度は以下の通りです。

制度名	目的
奨学寄付金	学術研究の発展・助成などを目的とした支援
教育研究支援募金	教育・研究活動に対する支援
動物介在療法寄付金	患者様の治療の促進、早期離床や早期退院などQOL向上が期待できる補助療法の一つとして大学病院へ導入している勤務犬への支援
創立50周年記念事業募金	創立50周年記念事業の一つである菅生キャンパスリニューアル計画大学病院建替等への支援
新型コロナウイルス感染症対応支援金	新型コロナウイルス感染症への予防、診断、治療等を通じて、地域医療を守る活動を継続、さらに強化することを目的とした支援

2. 寄付金受入状況について

本年度の主な寄付金の受入状況は以下の通りです。

寄付事業名	年間金額(円)	備考
奨学寄付金等	134,289,569	
教育研究支援募金	14,310,000	
動物介在療法寄付金	1,971,438	
創立50周年記念事業募金	104,103,378	受入総額1,117,573,2991円
新型コロナウイルス感染症対応支援金	109,000	2023年5月末募集終了
遺贈	119,334,838	
合計	374,118,223	

3. 資金使途について

教育研究支援募金では、教室にネットワークカメラや高性能プロジェクターを整備し、ICTを活用した学修環境の充実を図りました。研究面では、フローサイトメーターCytoFLEXなどの機器を導入し、教育・研究の質の向上に貢献しています。動物介在療法支援金では、勤務犬の飼育環境整備や活動支援に活用され、患者さん的心身のケアに役立てています。創立50周年記念事業募金では、現在進行中のステップ3として、新外来棟の改修とエントランス棟の建設を進めており、2024年秋の竣工、2025年1月の開院を予定しています。新型コロナウイルス感染症対応支援金は、感染症対応を含む病院施設の整備や医療体制の強化に活用しています。

本学の活動に対し、深くご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

【ご寄付お問い合わせ窓口】

〒216-8511 神奈川県川崎市宮前区菅生2-16-1
聖マリアンナ医科大学 財務部寄付募集推進室
TEL 044-977-8111(内線5853・5856) FAX 044-977-8310
E-mail kifusuishin@marianna-u.ac.jp
URL <https://www.marianna-u.ac.jp/houjin/contribution/>



聖マリアンナ寄付

検索



聖マリアンナ医科大学

St. Marianna University School of Medicine